



澤通信句会のお知らせ……………4

小澤 實 一日 十五句……………8

高橋睦郎 季語練習帖 第八十四回……………10

潺潺集 小澤 實選……………12

日本海 湯浅萬里子

豊かなる人生 竹村翠苑

火柱 川崎榮子

丸太ん棒 高取恒子

肢も 石田秀子

表皮 長谷川照子

花野 宮下晴吾

仙台 結城あき

晩秋 川上弘美

写真 葛西省子

鉄 大野善雄

刺繍 余村光世

肉欲 生井敏夫

土 汕としこ

青 山田渥子

爛酒 磯貝一沙

蒔き栗 栗生

特集／前田地子句集『蹙音』を読む
時をかける少女 林 雅樹……………18
蛇体質のひと 藤江 梓……………20

澤俳句鑑賞199

仁平 勝……………22

鈴木尚子……………24

窓

俳書を読む

藤井あかり『封緘』／鈴木しげを『初時雨』／

『関西俳句なう』 冬魚……………26

詩文学芸書を読む

今村夏子『あひる』 村上佳乃……………28

総合誌俳句鑑賞

「俳句」／「俳壇」／「俳句あるふあ」 野崎海芋……………30

俳句結社誌を読む

「古志」 青年部作品集 馬場尚美……………32

定例句会の秀句 村戸弥生……………34

通信句会の秀句 佐藤晃市……………36

潺潺集巻頭作家エッセイ 磯貝一沙……………38

澤集巻頭作家インタビュー 浅蜷……………39

同人代表句 高橋博子／北沢豪太……………40

同人一句鑑賞 遠藤ちひろ／加藤鉞物……………41

澤研……………42

澤四十句 小澤 實選……………44

選後独言 悲哀の即物的表現 小澤 實……………46

澤集 小澤 實選……………48

シシオ澤ガイ／遠藤ちひろ／おきのきらら／トオイダイス
ケ／中村 麻／高村チカ子／冬魚／村越 敦／千国多美恵
／水田晴子／大塚禎三／新澤 岳／堀田季何

新入会員／11月号発送報告／正誤表／

「俳句を豊かにするもの」原稿募集のお知らせ……………79

消息……………80

雑誌「澤」購読のご案内／
第194回定例句会12月ご案内……………81

第192回定例句会作品 小澤 實選……………82

第186回通信句会作品 小澤 實選……………84

購読料更新のお知らせ／澤基金募集のお願い……………86

澤基金応募者芳名／投句のご案内……………87

澤句会・カルチャー一覧……………88
広告……………89
後記……………94

表紙デザイン・山口信博＋撮影・鈴木静華

澤

平成28年12月1日発行

澤 俳句会

頒価 1,200円

縄文の匙型土器である。時代は縄文後期か晩期。東北地方出土のものだろう。柄がついているので匙としたが、柄はごく短い。大きな木の葉についている柄の造形を模しているようにも見える。

内側には丹が塗り付けてある。赤みの強い良質の丹である。深鉢で調理した縄文鍋の中身を、この匙ですくい上げて食べたと考えてみたいところだが、実用には使われなかったろう。祭器のひとつであろうと考えている。

小林達雄先生に見ていただいた際、「縄文の匙は数少ない。珍しいものだ」とおっしゃっていただいた。

ごく小さなものだが、まるで宇宙をすくえるような広やかさを感じている。

小澤 實